



東京学芸大学附属図書館

Tokyo Gakugei University Library

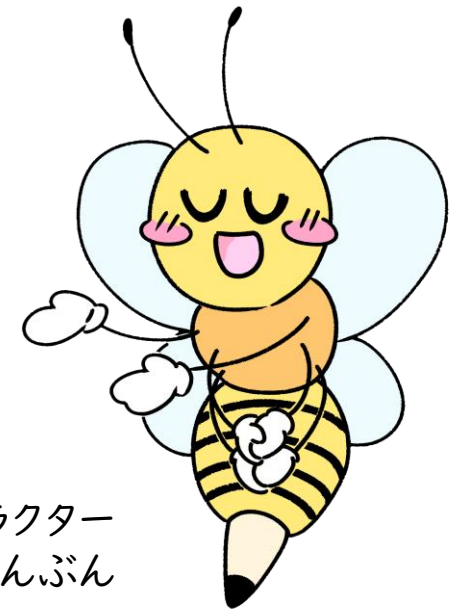
# 東京学芸大学附属図書館 図書館ガイダンス

東京学芸大学附属図書館

# 今日の流れ

---

1. 図書館ガイダンス (20分)
2. 図書館ツアー (15分)
3. アンケートへの回答 (5分)

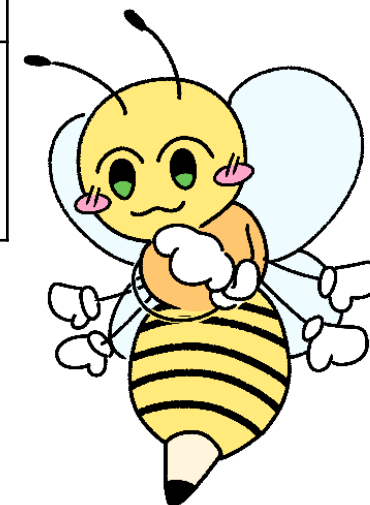


附属図書館キャラクター  
まなぶんぶん

# 東京学芸大学附属図書館の基本情報

## ■ 基本情報 (2024年4月時点)

所在地	東京都小金井市 (小金井キャンパス)
蔵書数	約52万冊
座席数	720席
公式サイト・SNS	Web: <a href="https://lib.u-gakugei.ac.jp/">https://lib.u-gakugei.ac.jp/</a> X : <a href="https://twitter.com/gakugei_lib">@gakugei_lib</a>



# 東京学芸大学附属図書館のフロア構成

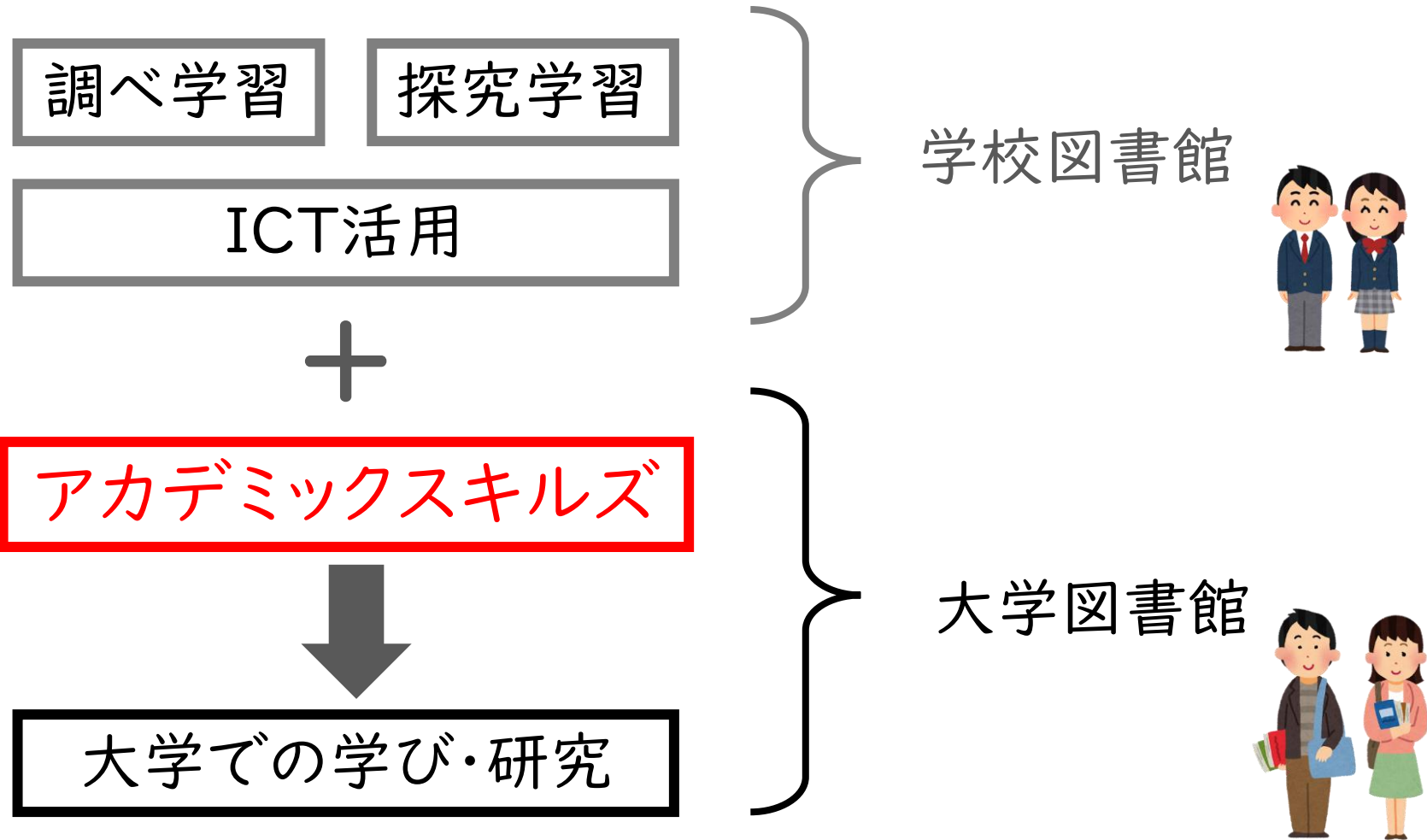
## ■ フロア構成

3階	雑誌
2階	図書
1階	教科書、児童図書等
地下1階 (書庫)	図書、雑誌(バックナンバー)、教科書、貴重書等

# 図書館ガイダンスのねらい

---

# 学校図書館と大学図書館



# 大学での学びと図書館の支援

学びのサイクル



情報活用能力の育成

支援



図書館の機能

## コンテンツの提供

- 図書、雑誌
- データベース

## 人的支援

- 文献検索・収集支援
- セミナーの実施

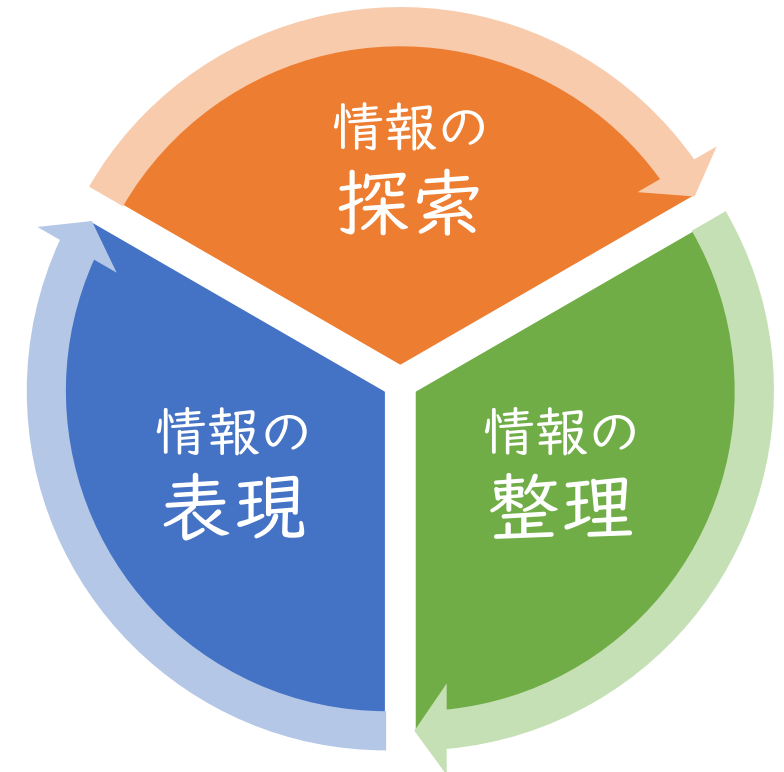
## 空間整備

- ラーニングコモンズ

# 図書館ガイダンスの流れ

1. 情報の探索・入手
2. 情報の整理（分析・加工）
3. 情報の表現・発信
4. 最後に

学びのサイクル





# 1. 情報の探索・入手

---



# 情報の探索・入手



本やインターネットなどを使って  
情報を集める

## 大学図書館の支援

### 「コンテンツ」の提供

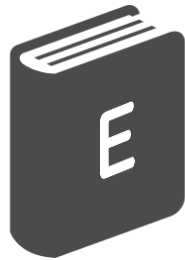
- 図書・雑誌 …紙とデジタル
- データベース…文献検索ツールなど
- 調べ方案内…探索の支援

# 大学図書館が提供するコンテンツ

## 図書



紙の図書



電子ブック

## 雑誌



紙の雑誌



電子ジャーナル

## データベース



文献DB



辞書DB  
新聞DBなど

# 1-1.情報の探索

---

# 図書館Webサイトでの情報の探索

1. 蔵書検索 (OPAC)
2. 電子資料の検索
3. データベース



図書館Webサイトトップページ

<https://lib.u-gakugei.ac.jp/>

# I. 蔵書検索 (OPAC)



The screenshot shows the library's OPAC interface. At the top left is the library logo and name: 東京学芸大学附属図書館 (Tokyo Gakugei University Library). To the right, there are buttons for the calendar (11月09日の開館時間 8:30-21:30) and various applications (各種申込). A navigation bar includes links for '利用案内', '資料検索', '学習・研究支援', 'コレクション', '学外の方へ', and '附属図書館について'. The main content area features a search bar with the placeholder text '学芸大の蔵書を探す' and a search button. Below the search bar are links to '電子ジャーナル・電子ブック', 'CiNii Books', 'CiNii Research', 'Repository', 'Database', '学位論文', 'Digital Archive', and 'マイライブラリ'.

**蔵書検索窓**  
当館所蔵の資料が検索できる

**詳細検索**  
書名や著者名、  
出版者等、より詳しい条件で  
検索できる

# 2. 電子資料の検索



東京学芸大学附属図書館  
Tokyo Gakugei University Library

11月09日の開館時間  
8:30-21:30

カレンダー

各種申込

利用案内 ▾ 資料検索 ▾ 学習・研究支援 ▾ コレクション ▾ 学外の方へ ▾

蔵書検索(OPAC) 電子ジャーナル・電子ブック

電子ジャーナル・電子ブックを探す

▶ CiNii Books ▶ CiNii Research ▶ Repository ▶ Database ▶ 学位論文 ▶ Digital  
学外の本を探す 論文・データを探す 学内研究成果・論文 データベース一覧 デジタルアーカイブ

マイライブラリ

## 電子資料の検索

タブを「電子ジャーナル・電子ブック」に切り替えて検索すると、当館で閲覧可能な電子資料が検索できる

電子ブックは蔵書検索(OPAC)でも検索可能

# 3. データベース



東京学芸大学附属図書館  
Tokyo Gakugei University Library

11月09日の開館時間  
8:30-21:30

カレンダー

各種申込

利用案内 | 資料検索 | 学習・研究支援 | コレクション | 学外の方へ | 附属図書館について

蔵書検索(OPAC) | 電子ジャーナル・電子ブック

電子ジャーナル・電子ブックを探す

Database  
データベース一覧

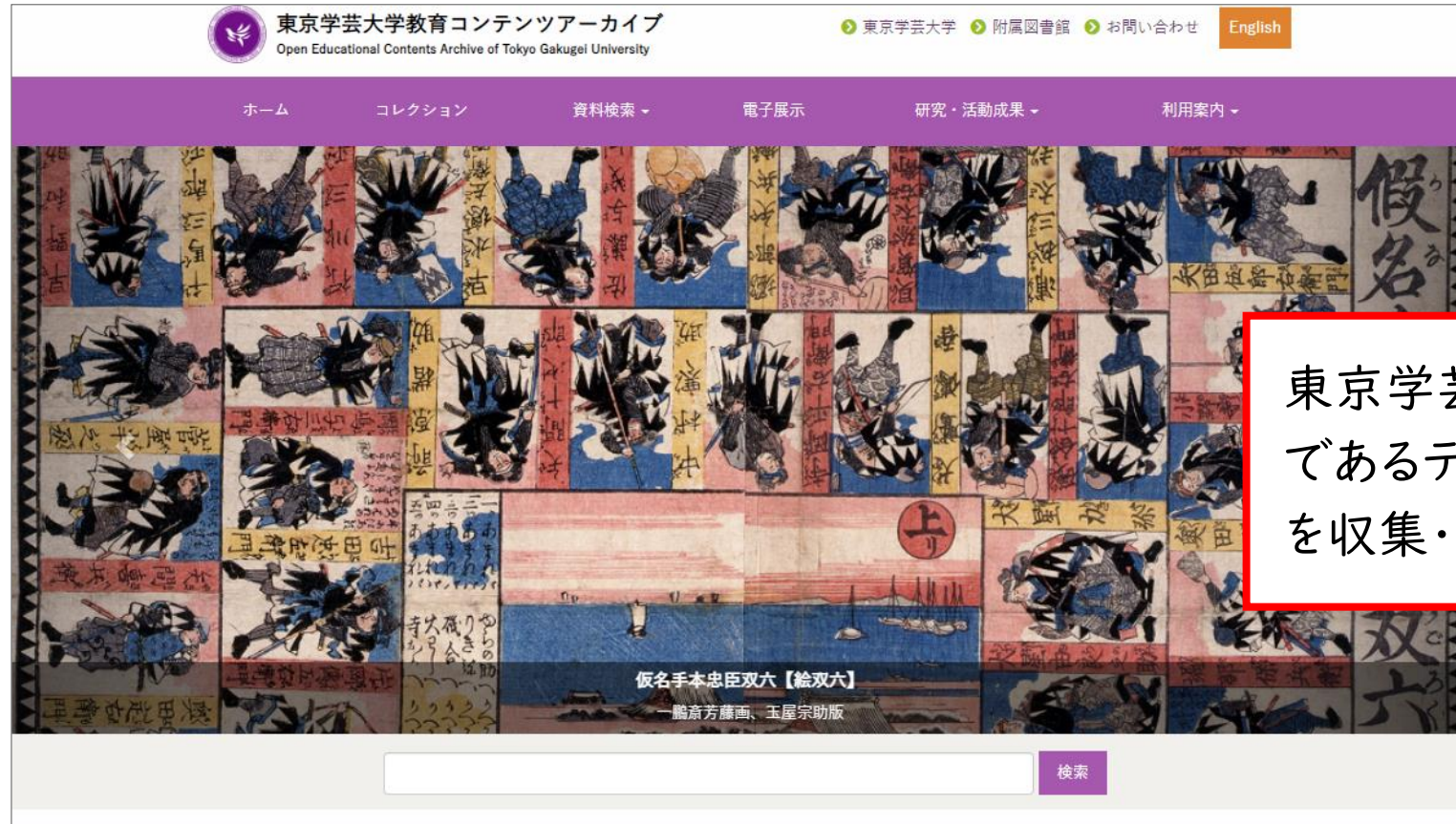
マイライブラリ

## データベースへのアクセス

「データベース一覧」から本学で利用可能なさまざまなデータベースにアクセスできる



# 3. 教育コンテンツアーカイブ



東京学芸大学教育コンテンツアーカイブ

<https://d-archive.u-gakugei.ac.jp/>

# レファレンスサービス（調査支援）

## ■ レファレンスサービスとは

図書や文献、情報の検索に関する調査のお手伝いをするサービス

例) 探している資料が見つからない、  
どのように探したらいいかわからない…等

## ■ 相談場所

- レファレンスカウンター（平日8:30 - 17:00）
- オンライン（受付フォームあり）

<https://lib.u-gakugei.ac.jp/guide/obtain/reference>



レファレンスカウンター  
（1階サービスカウンターの横）

# 1-2.情報の入手

---

# 資料を手に入れるには

## オンラインで入手する



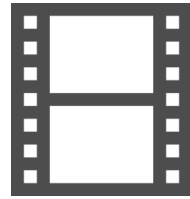
電子ブック



電子ジャーナル



画像



動画

蔵書検索 (OPAC) や  
その他のデータベースから  
資料へアクセス



## 図書館内で入手する

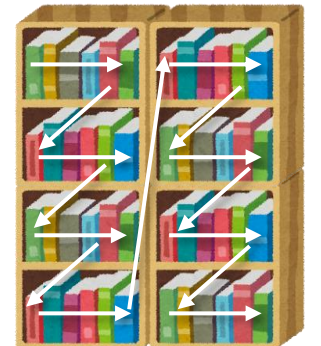


紙の図書



紙の雑誌

蔵書検索 (OPAC) 結果から  
所在、請求記号を確認して棚へ  
本は請求記号順に**左から右**に並ぶ



# 資料の貸出

## ■ 手続き場所

1階サービスカウンター、自動貸出機

## ■ 必要なもの

学生証、貸出を希望する資料

## ■ 貸出可能冊数・貸出期間

貸出区分	冊数	期間
一般図書	12冊	1カ月
雑誌	3冊	1日

※延滞資料がある場合は貸出ができません



自動貸出機（1階サービスカウンター横）

 [自動貸出機の使い方](#)

# 資料の返却

## ■ 返却場所

1階サービスカウンター、図書返却ポスト

※開館時間中はカウンターへご返却ください

## ■ 返却期限の延長

条件を満たしていれば、一度だけ返却期限を延長できます

- 返却期限をすぎしていない
- 借りている他の資料が延滞中ではない
- 他の人がその資料を予約していない

 [返却期限の延長方法](#)



図書返却ポスト(図書館入口横)

 [ブックポストへの返却](#)

# マイライブラリ



東京学芸大学附属図書館  
Tokyo Gakugei University Library

11月09日の開館時間  
8:30-21:30

カレンダー

各種申込

利用案内 | 資料検索 | 学習・研究支援 | コレクション | 学外の方へ | 附属図書館について

蔵書検索(OPAC) | 電子ジャーナル・電子ブック

学芸大の蔵書を探す

検索

詳細検索

CiNii Books | CiNii Research | Repository | Database | 学位論文 | Digital Archive

学外の本を探す | 論文・データを探す | 学内研究成果・論文 | データベース一覧 | デジタルアーカイブ

マイライブラリ

## マイライブラリ

1人1人の個人ページ

※GARNetアカウントでログイン

できること

- ・ 借りている資料の確認
- ・ 返却期限の延長
- ・ 予約した資料の確認
- ・ 文献複写依頼
- ・ 図書借受依頼
- ・ 学生購入希望図書申込み

# 他機関所蔵資料の取り寄せ

依頼種別	料金	時間	利用方法
文献複写依頼	複写料金+送料 ※300~500円くらい	1週間~10日ほど	複写物を受け取って 利用
図書借受依頼	往復の送料 ※2,000~2,500円くらい	1週間~10日ほど	利用期限までの利用 ※所蔵機関のルールに従う

※「マイライブラリ」より申し込み可（申し込み後のキャンセル不可）

参考) 図書館Webサイト > 利用案内 > 資料の入手 > [他機関所蔵資料の取り寄せ](#)



# 学生購入希望図書申し込み

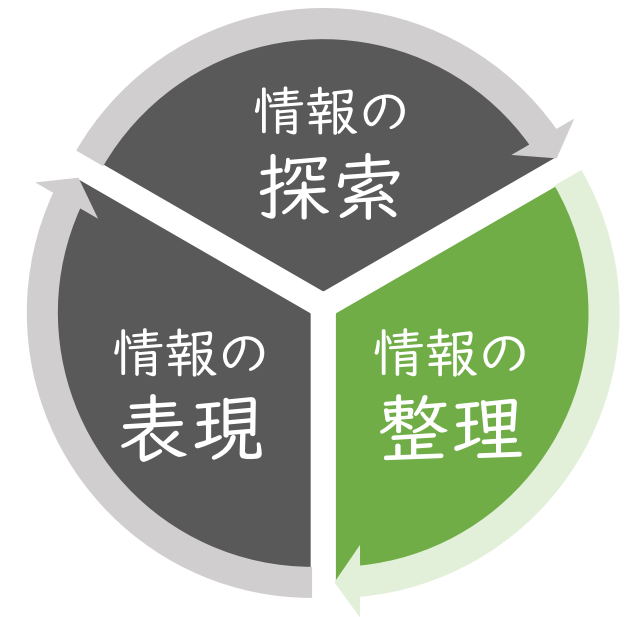
図書館が所蔵していない図書・電子ブックで  
本学学生の学習・研究及び教養に役立つ図書をリクエストできます

申込上限冊数	一年度(4月～翌年3月)につき、 <b>7冊</b> まで
提供までの期間	・和書・電子ブック… <b>1ヶ月</b> 程度 ・洋書 … <b>2～3ヶ月</b> 程度
申込み方法	方法① マイライブラリからの申込み 方法② 図書館(学生購入希望図書申込票)での申込み 方法③ 各プラットフォームからの申し込み ※電子ブックの場合

参考) 図書館Webサイト > 利用案内 > 資料の入手 > [学生購入希望図書の申込](#)

# 2.情報の整理

---



学びのサイクル

# 情報の整理（分析・加工）



集めた情報を整理し、分析・加工する  
（分野ごとに専門的な手法を学ぶ）

大学図書館の支援

## 「場所」の提供

ラーニングコモンズ

グループ学習や個人学習ができる

グループ学習室

グループ学習ができる個室

# ラーニングコモンズ

<https://lib.u-gakugei.ac.jp/guide/library/facility#learningcommons>

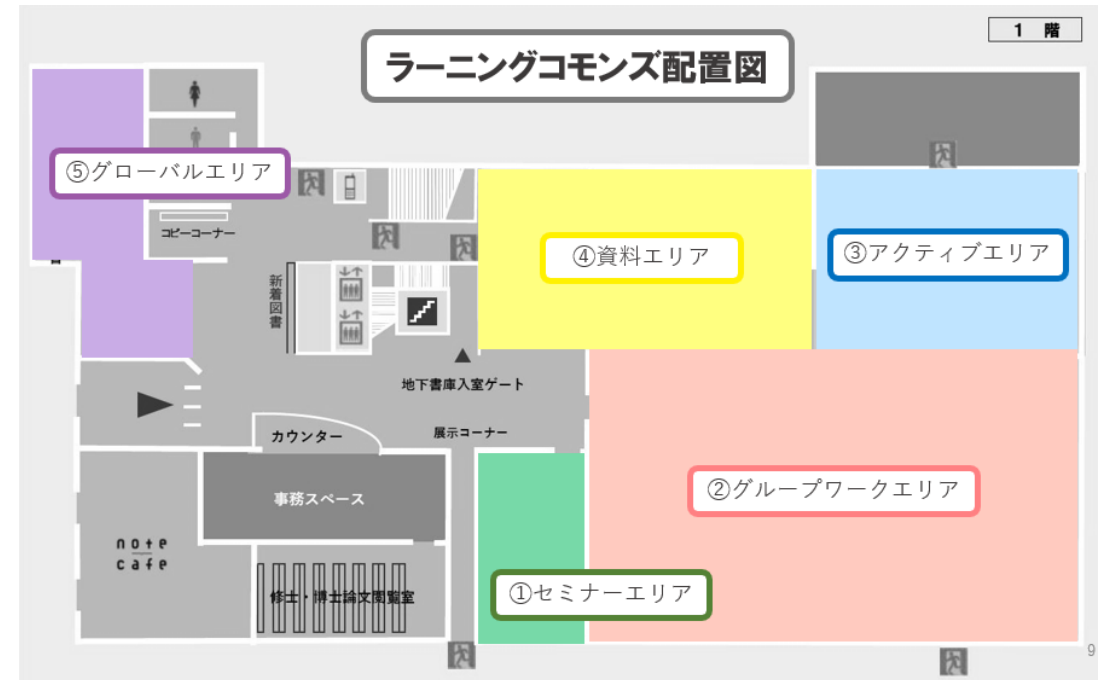
## ■ ラーニングコモンズ（以下、LC）とは

コンセプト：「教え合い、学び合う空間」

学生が、様々な人や情報と出会うことによって、学びの機会を生み出していくための空間

## ■ 5つのエリア ※すべてのエリアで会話可能

- ① セミナーエリア
- ② グループワークエリア
- ③ アクティブエリア
- ④ 資料エリア
- ⑤ グローバルエリア



# グループ学習室

<https://lib.u-gakugei.ac.jp/guide/library/facility#group>

## ■ グループ学習室とは

少人数でグループ学習や打合せが行える個室

## ■ 利用条件

- ・ 3名以上のグループ
- ・ 1日3時間まで

## ■ 利用方法

カウンター横にある予約表で予約する

※当日・翌日分の予約ができます



グループ学習室 (2階)

# 学生によるサポート ～学習サポート～

## ■ 学習サポート

図書館内での展示、セミナーを企画する学部・大学院生

### 展示

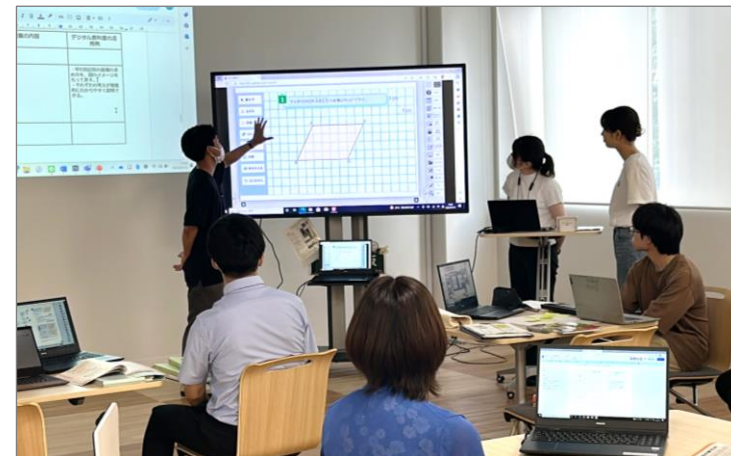
LCグループワークエリアの  
「つみ木ばこ」で年2回企画予定



学習サポート展示企画「謎の書籍X」（開催中）

### セミナー

2024年度は、デジタル教科書に  
関するセミナーを開催予定



「デジタル教科書セミナー」のようす（2023年度実施）

# 学生によるサポート ～情報アシスタント～

## ■ 情報アシスタント

ICT活用に関するサポートをして  
くれる学部・大学院生

### 相談場所

LCグループワークエリア

### 相談可能時間

授業期間中の2～4限



情報アシスタントの相談窓口の場所

# 図書館を利用する上でのお願い

貴重品は  
常に携帯



学生証も貴重品です!

館内での  
食事は禁止



カフェの飲み物もNG  
密閉ができる無糖の  
飲み物はOK

館内での  
撮影は禁止



撮影をしたい場合は  
事前にご相談ください

通話は  
指定の場所で

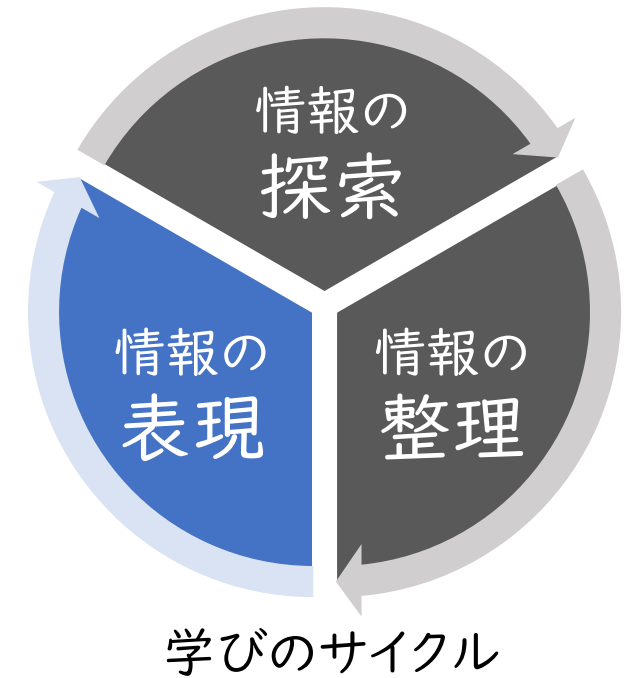


各階に設置してある  
「携帯電話コーナー」を  
ご利用ください

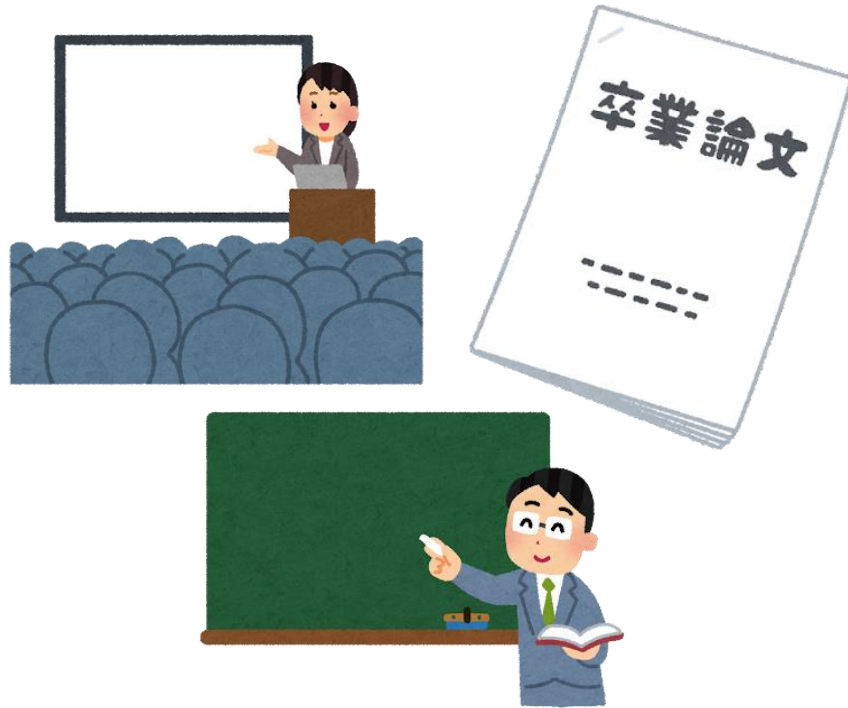


# 3.情報の表現・発信

---



# 情報の表現・発信



情報をまとめて論文や教育実習という形で発表・発信する

大学図書館の支援

## 「著作権法の知識」 の提供

情報を表現・発信する際には  
著作権法を理解する必要があります

# 著作権法とは

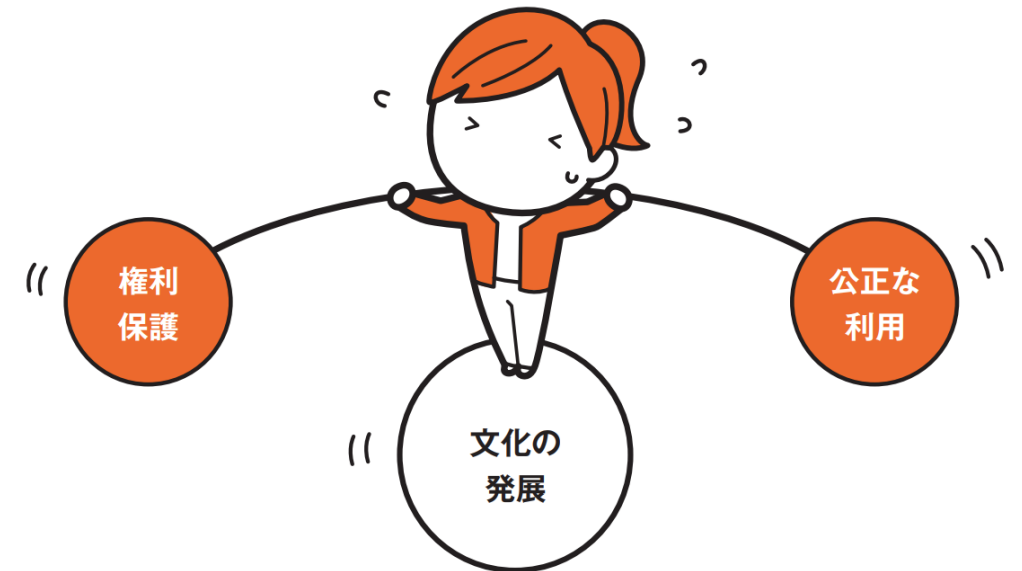
著作者の権利の保護と、著作物の公正な利用をもって文化の発展に寄与することを目的とした法律

## 権利保護

著作物の利用には著作者の許諾が必要

## 公正な利用

一定の条件で著作者の許諾なしに利用可能  
(著作権者の権利を制限)



# 学びを進めていくなかでの著作権法

- (1) 図書館内で資料をコピーする時 ▶ 著作権法第31条
- (2) レポート・論文を書く時 ▶ 著作権法第32条
- (3) ゼミや授業のためにコピーする時 ▶ 著作権法第35条

# (1) 図書館内で資料をコピーする時①

著作権法第31条により、館内では以下の条件で資料をコピーできます

1. 複写の目的は**調査研究のため**に限る
2. 複写できる範囲は**資料の一部**まで  
図書 : 基本的に**半分**まで  
雑誌・新聞: 発行後相当期間の経過後、  
個々の著作物についてその**全部**を複写可
3. 複写できる部数は**一人一部**まで

※ 館内のコピー機では、**図書館の資料**のみコピーできます



著作権啓発ポスター  
(国公立大学図書館協力委員会)

# (1) 図書館内で資料をコピーする時②

## ■ 文献複写申込書

文献複写申込書

年 月 日

東京学芸大学附属図書館長 殿

下記のとおり文献複写を申し込みます。

なお、この申込みによる著作権に関する一切の責任は申込者が負います。

氏名	所属	学籍番号	学内者・学外者 (所属機関を記入のこと)	
資料名	巻号	年	複写箇所 (p.・p.)	枚数

<注意>

- 著作権法により、図書館資料の複写は、調査研究のために、公表された著作物の一部分を一部コピーすることしか許されません。
- 複写物を再複写したり、有償無償を問わず頒布することはできません。
- 教師用指導書の複写は、教育実習及び大学の授業、研究を目的とする場合に限りです。

東京学芸大学附属図書館

館内でコピーをする際は  
必ず「文献複写申込書」を  
提出してください

 [館内での複写\(コピー\)](#)

## (2) レポート・論文を書く時

第32条により、自分の意見・主張を裏付けたり、説得力を高めるために他人の著作物を引用できます

正しい引用とは…

1. 自分の著作物と引用部分を区別する
2. 自分の著作物と引用する著作物との主従関係を明確にする  
※あくまでも主体は自分の著作物
3. 引用元の明示をする

※正しく引用を行わないと**剽窃(ひょうせつ)・転載・盗用**になってしまうので注意!

# (3) ゼミや授業のためにコピーする時

第35条により、ゼミや授業で利用するために著作物をコピーできます

具体的には…

1. コピーできる人は**授業を行う者（教員）と受ける者（学生）**
2. コピーの目的は**授業で利用するため**  
※授業とは大学の授業やゼミ、教育実習での授業等を指します
3. コピーできる部数は**授業で必要な部数**
4. コピーは**著作権者の利益を不当に害さない範囲**でOK

※図書館内では第35条のもとでのコピーは行えないので注意してください



# もっと知るために



[すごくわかる著作権と授業](#)  
(AXIES 大学ICT推進協議会)



[学校における教育活動と著作権](#)  
(文化庁)

# 4. 最後に

---



# 大学での学びと図書館の支援

学びのサイクル



情報活用能力の育成

支援



図書館の機能

## コンテンツの提供

- 図書、雑誌
- データベース

## 人的支援

- 文献探索支援
- セミナーの実施

## 空間整備

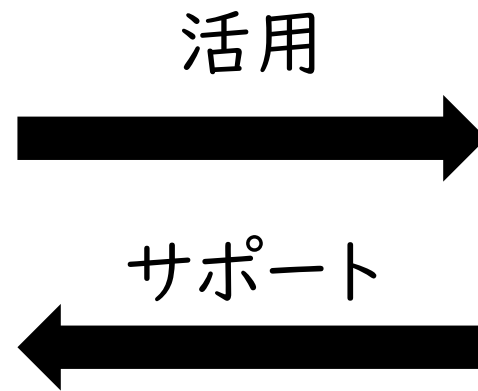
- ラーニングコモンズ

# 図書館を活用できる人材へ

例えば、学校現場なら…



教諭



学校図書館



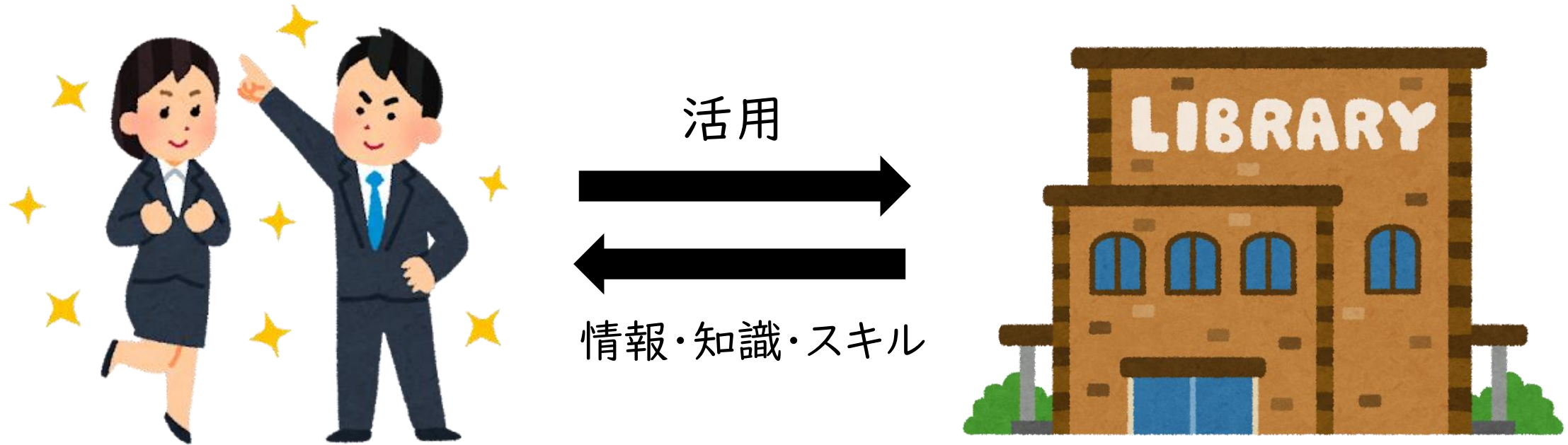
司書教諭・学校司書

大学図書館で「図書館を活用した学び」のスキルを磨いていきましょう!

# 図書館を活用できる人材へ

例えば、社会に出た後も…

公共図書館・大学図書館など



大学図書館で「図書館を活用した学び」のスキルを磨いていきましょう!

ここからは**ツアー形式!**

実際に館内を見よう

※荷物は置いたままで大丈夫です  
貴重品だけお持ちください

